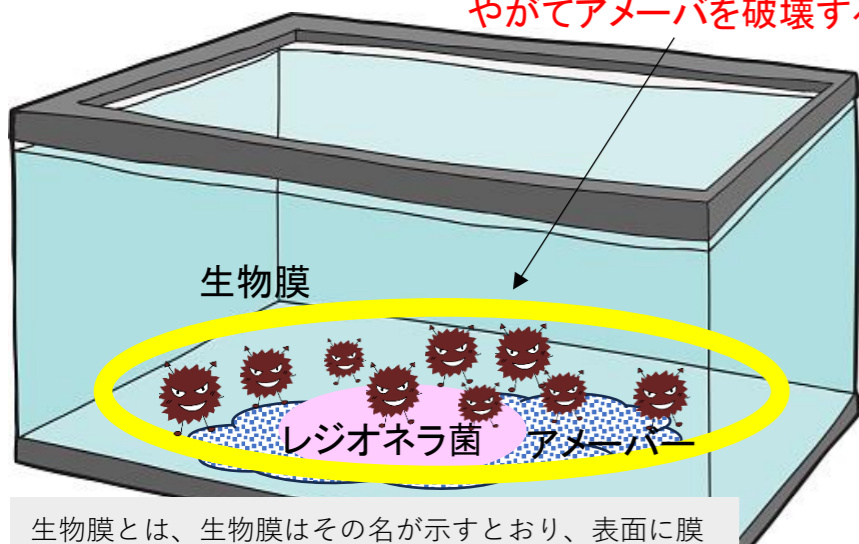


# 【真未来システム】がレジオネラ菌を殺菌するメカニズム

レジオネラ菌のひそみ方

生物膜内でアメーバに寄生して、増殖を繰り返し、やがてアメーバを破壊するレジオネラ菌。



生物膜とは、生物膜はその名が示すとおり、表面に膜ができており、この膜が塩素消毒剤や湯等から生物膜の内側にいるレジオネラ菌を守っています。

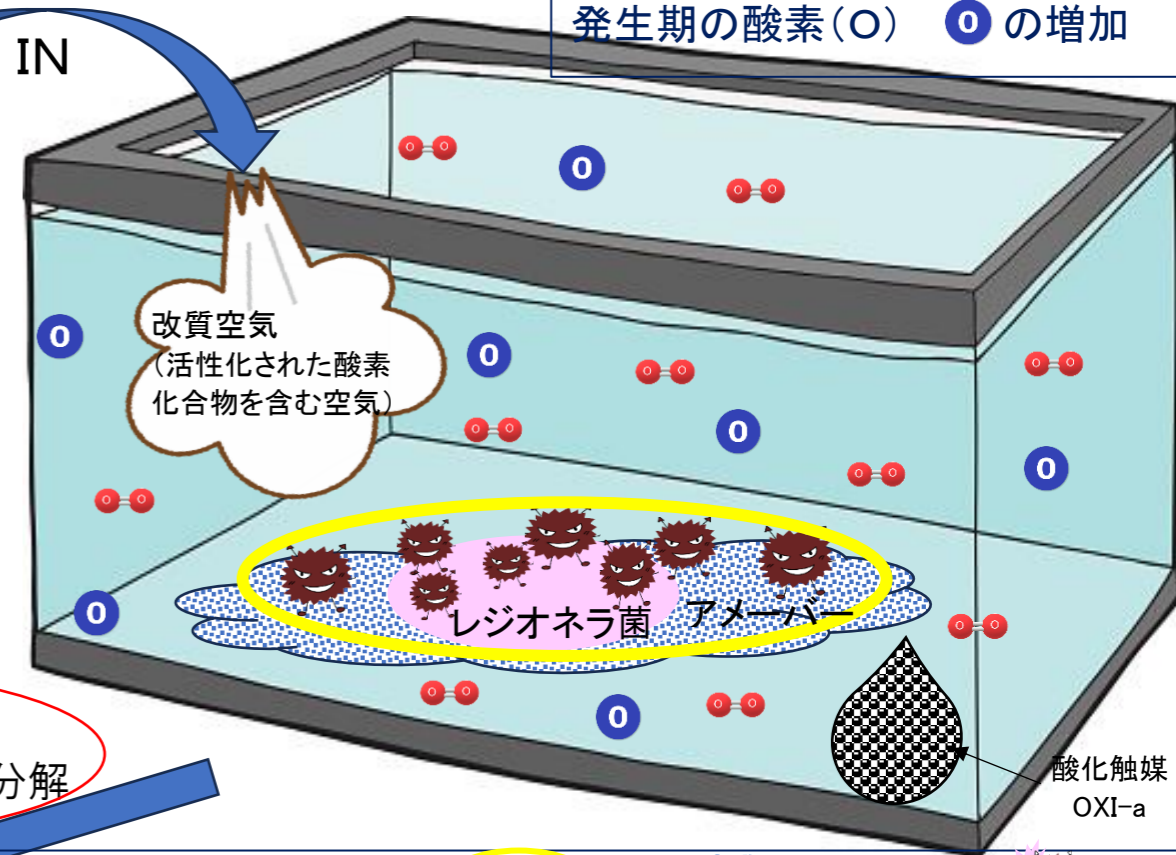


処理フロー

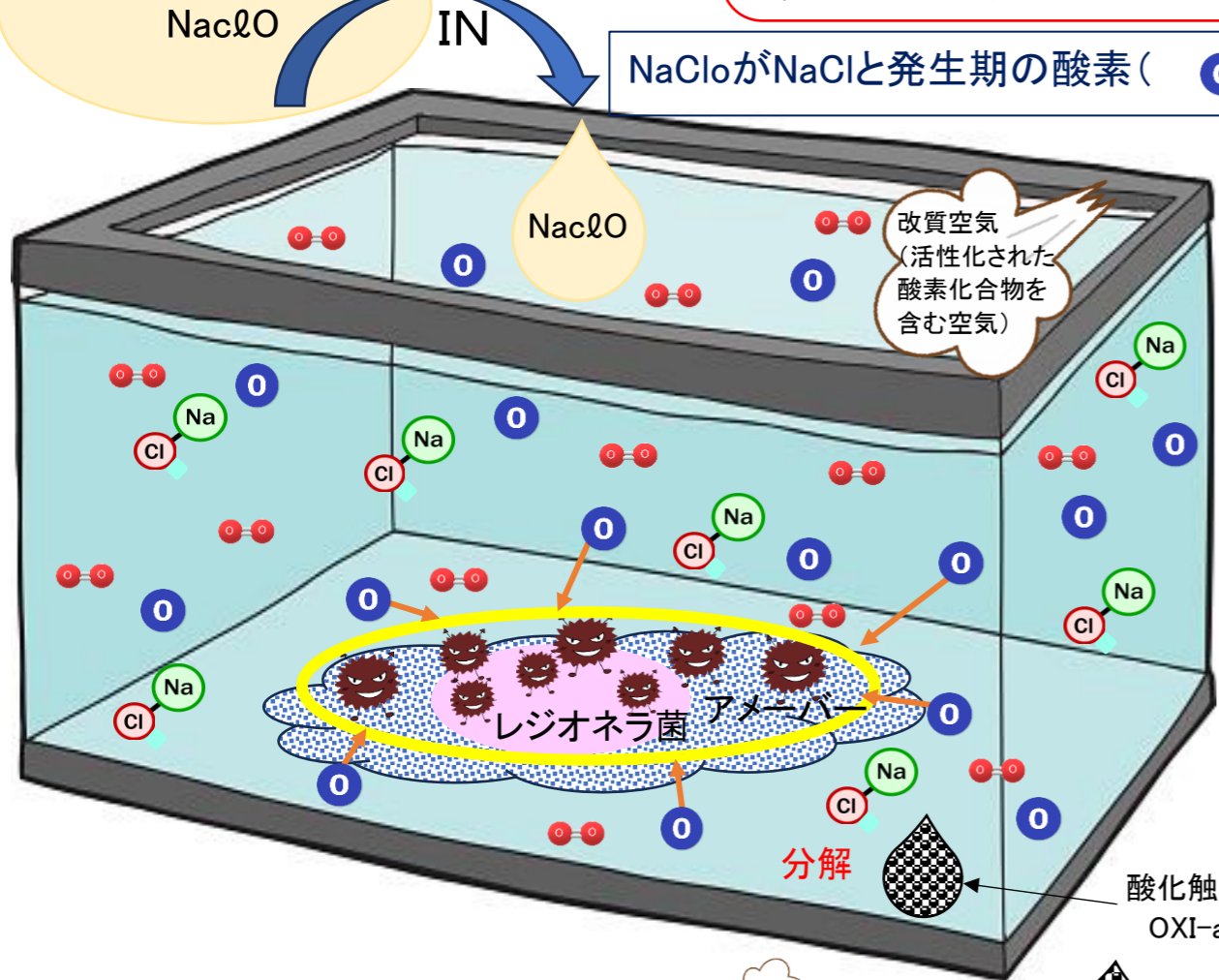
- 1, 酸化触媒投入
- 2, 改質空気を曝気
- 3, 次亜塩素酸ナトリウム添加

効果1, 生物膜を酸化分解  
効果2, レジオネラ菌を酸化分解

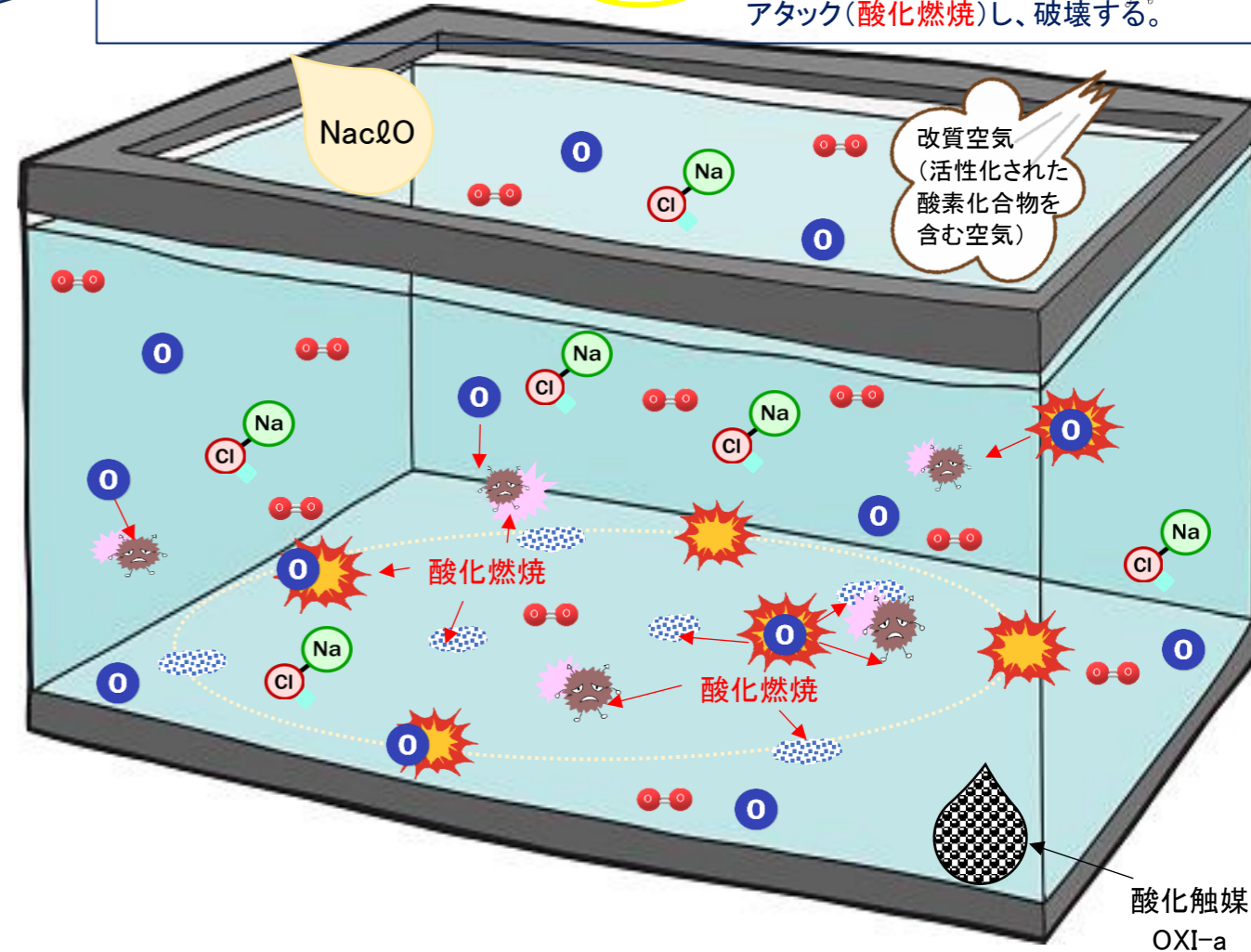
溶存酸素(O<sub>2</sub>) と発生期の酸素(O) の増加



次亜塩素酸ナトリウム NaClO



発生期の酸素(O) が酸化反応で、生物膜・アメーバ・レジオネラ菌にアタック(酸化燃焼)し、破壊する。



真未来システムから発生する改質空気及び酸化触媒の酸化反応により、液中の次亜塩素酸ナトリウムは、NaClと、発生期の酸素(O)に分解される。発生期の酸素(O)は、生物膜やアメーバを酸化燃焼させ、更にレジオネラ菌を破壊させる。